

研究課題：固形腫瘍治療における理学療法の評価

1. 研究の目的

本研究の目的は、多施設での固形腫瘍治療経過の中で、リハビリテーションを円滑に継続するための手段を検討し明らかにすることです。

2. 研究の方法

2017年4月から2021年3月の期間に固形腫瘍と診断され、血液腫瘍科・脳神経外科より理学療法処方され、介入した症例の内、多施設での治療を行い、理学療法軽快終了となった患者様について調べます。

3. 研究期間

倫理委員会で承認された後から2025年3月31日（予定）まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

年齢・性別・診断名・治療経過・理学療法経過・多施設連携の手段・内容についてカルテより調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、関連学会、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：保健発達部 副技師長 白子 淑江

研究分担者：保健発達部 主任 阿部 広和

保健発達部 主任 松本 奈々恵

保健発達部 技師 渡邊 聖奈

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年12月末までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）